

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人河辺整形外科	代表者	河辺 憲郎	法人・事業所の特徴	「思いのままに・自分らしく・こちよく」の理念を念頭に置き、利用者が施設でも在宅でも安心して生活できるよう支援させていただきたいと考えています。食事は手作りで家庭的な雰囲気の中で食べていただいています。周囲は田んぼや畑で四季折々のんびりした景色が眺められます。
事業所名	小規模多機能ひまわりのたね	管理者	松田 加代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	なし		スタッフ全員が自己評価を行い改善計画に対して取り組んでいることは認められるが、一部具体性に欠ける項目がある。	できないと自己評価したスタッフに対して面談を行い、その原因を知る。
B. 事業所のしつらえ・環境	なし		終日通れないようにしている廊下があるが、死角になるところで安全確保のためやむを得ない。入りやすい雰囲気作りが必要。	来訪時のウエルカムボード作成。
C. 事業所と地域のかかわり	なし		挨拶はできているが、スタッフとして認識できにくい。相談できる場所であることを知られていないのでは。	ウエルカムボードの作成。来訪者への自己紹介。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	なし		利用者との信頼関係を築いてから背景の把握を行っては。情報共有の時間は確保できるのか。伝達方法は確立しているか。	申し送りの統一。ミーティング記録を青わくで囲む。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議に参加できなかった人やスタッフへの周知の取り組みをする。多方面の地域住民への参加呼びかけをする。	会議内容を2か所に掲示した。	家族参加の実績がないので、もっと働きかけをするべきではないか。	会議で出た意見や苦情など、スタッフにどう対応し、結果どうなったか伝える。ケアマネが自宅訪問時家族に参加を呼びかける。
F. 事業所の防災・災害対策	スタッフの防災意識を高め夜間想定訓練を行う。	夜間想定訓練を行った。年2回の訓練を実施した。	訓練を行ってはいるが、計画性がなく効果的でない。家族や消防団の参加要請をして有効な訓練をするべき。	年2回の訓練のうち1回(秋)は家族・消防団に参加してもらい具体的な計画を立てて実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 15 日 (19 : 30 ~21 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 大石 飯尾 叶田 田中 篠崎 正岡 松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		7	2		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8			9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	4			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6	2		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用開始時にはなるべくコミュニケーションをとり本人や家族との信頼関係が築けるよう努めている。また、事前にケアマネージャーから提供された資料については熟読しわからないことは質問するようにしている。送迎の際など家族と接するときはなるべく不安や心配を話してもらえよう努めている。スタッフ全員が利用者の情報を把握し少しでも早く事業所に慣れ、楽しく利用してほしいと願っているからだと思う。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
個々で得た情報を共有できていないことがある。 情報収集したことやミーティングに関する記録が十分になされていないため。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
情報収集したことやミーティングについてこまめに記録する。ミーティングの記録部分を青線で囲み皆が見やすいように工夫する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 15 日 (19 : 30~21 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 大石 飯尾 叶田 田中 篠崎 正岡 松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		4	5		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	4		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	4		9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	2	4	2	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用者個々のしたいことやできることの把握はできている。 その日その日の利用者の希望を取り入れ作業をしていただいたり、外出をしたりなるべく個別の～したいを達成できるようかかわっている。 利用者の人数が少なく、状態が安定しているので対応しやすい。また、スタッフ全員が利用者の希望をかなえたいという気持ちが強いので実行できている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>その日その日のケアにとらわれ全体像としてのケアを見失いがちである。 ミーティング内容の周知ができていない。利用者の担当制がなく漠然としてしまう。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>担当制を試してみる。また、記録方法についてもプランに添った記録ができるよう個々で学習する。 ミーティングでは積極的に発言し意見をケアプランに反映していく。ミーティングの記録については周知できるよう工夫する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 15 日 (19 : 30 ~ 21 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 大石 飯尾 叶田 田中 篠崎 正岡 松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	4	4	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	7			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		2	6	1	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	6			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	5	2		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 日々の体調の変化や気持ちの変化については十分観察を行い対応できている。 入浴や食事・排泄の支援は本人のできることとできないことを把握し、できることは自分でしていただいている。また、安心安全に生活していただくための支援をしている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 以前の暮らし方について10個以上把握できていない。 利用開始が至急だったり緊急だったりすることが多かったため、以前の暮らし方については必要最低限のことしか聴取できていなかったから。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用前訪問はできる限り複数回時間をかけておこない、情報収集を行う。 日頃の関わりの中で在宅時の様子を聞き出したり、昔の話を聞いたりしたことを記録に残し情報を共有しミーティングの際発表する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 15 日 (19 : 30 ~ 21 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 大石 飯尾 叶田 田中 篠崎 正岡 松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	5		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	5	1		
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	4	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	6	1	9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 地域の行事にはなるべく参加していただくようにしている。また、施設周辺の散歩を行い地域の方との関わりを持つようにしている。
 必要に応じて近隣の方など地域の資源を把握している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 利用者のかかわる人間関係についての理解が不十分。
 現在必要でない方の地域の民生委員さんの把握ができていない。
 事業所が接していない時間は利用者は安全に生活できていると思っているので、その把握への意識が薄い。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 個々の地域の民生委員や見守り推進員などの情報収集をする。
 日常的に利用者やその家族と会話をして個々の自宅での生活状況の把握に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 15 日 (19 : 30 ~ 21 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 大石 飯尾 叶田 田中 篠崎 正岡 松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	3 人	6 人	人	9 人

前回の改善計画
統一したケアが実践できるよう勉強会や話し合いを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
その都度話し合いが行われ、勉強会も回数は少ないが行い少しずつケアの質の向上が図れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	2	2	2	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	4			9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	5	2		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	4			9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々利用者の変化についてはスタッフで話し合い情報を共有し、ケアに反映している。利用者・家族の状況や希望に応じて柔軟な支援ができている。また、必要に応じて福祉用具・訪問リハビリ・ボランティアの支援を受けている。
スタッフ間の関係性が良好で話し合いがしやすい環境であることが理由にあげられると思う。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ミーティング等での共有ができていないことがある。時間に追われあわただしい状況でのミーティングとなりがちだから。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
ミーティング内容については青線で囲みスタッフ全員が見えるようにする。
情報は申し送り帳に記載し見たらサインする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 15 日 (19 : 30 ~ 21 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 大石 飯尾 叶田 田中 篠崎 正岡 松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	2	1	4	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	2	5	9
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	4	1	2	2	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	5		1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 必要に応じて他のサービス機関とのカンファレンスを行っている。 施設の行事の際は近隣住民や保育園の園児らを招待したりしている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること その他のサービス機関とのカンファレンスや会議についてスタッフへの周知ができていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ケアマネージャーや管理者が参加した会議やカンファレンスについては会議内容やカンファレンス記録を 回覧し、確認印を押すようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 15 日 (19 : 30～21 : 00)

7. 運営

メンバー 大石 飯尾 叶田 田中 篠崎 正岡 松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	3 人	3 人	2 人	9 人

前回の改善計画
スタッフの防災意識を高め夜間想定訓練を行う。
運営推進会議に参加できなかった人やスタッフに対する周知の取り組みをする。また、多方面の地域住民への参加呼びかけを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
夜間想定避難訓練を行った。(スタッフカンファレンスの際)
運営推進会議の参加呼びかけをご家族に文書と掲示で行った。会議記録をスタッフ用と来訪者用の2か所に掲示している。
多方面の地域住民への参加呼びかけは行っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		2	4	3	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	3	2	2	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	2	2	4	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2	1	3	3	9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
あらゆる方面からの意見や苦情については真摯に受け止め運営に反映している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域と共同した取り組みについては積極的とは言えない。一部の利用者に限られている。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
意見や苦情について、対処した経過を公表する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 15 日 (19 : 30～21 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 大石 飯尾 叶田 田中 篠崎 正岡 松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		1	1	7	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか			1	8	9
③	地域連絡会に参加していますか				9	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	1	2	5	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束に関する研修を行った。業者に依頼して移乗の研修を行った。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 職場外の研修に参加できていない。 カンファレンスの際にやっと職場内研修が行えている状況。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
施設内研修を毎月行う。 施設外研修には年間を通して順に 5～6 人程度参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 15 日 (19 : 30～21 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 大石 飯尾 叶田 田中 篠崎 正岡 松田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	7 人	1 人	人	9 人

前回の改善計画	利用者を尊重し、日常的に過度の馴れ合いとならないよう改善に向けた取組みを行う。 身体拘束についての勉強会を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束の勉強会を行った。対利用者の言葉遣いについてスタッフ個人個人が気を付けるようになった。概ね利用者を尊重し、プライバシーを考慮した言葉がけができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3			9
②	虐待は行われていない	9				9
③	プライバシーが守られている	2	7			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1		7	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	6			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者を尊重しプライバシーを考慮した言葉がけができている。前回の外部評価で指摘され、スタッフ間で話し合いを行い意識付けができた。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見制度は対象者がいないこともあり、勉強不足。 夕方から早朝にかけて玄関の施錠、日中の一部の廊下扉の施錠があるが、建物の構造上安全を確保するためにはやむを得ないとする。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 施設内研修の項目として身体拘束をいれる。
---------------	-----------------------------------